



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2019年10月10日
大阪市立大学

大阪市立大学×大阪市博物館機構×大阪市文化財協会 包括連携企画
いもじ
博学連携シンポジウム「河内鑄物師の実像に迫る」

大阪市立大学・大阪市博物館機構・大阪市文化財協会は、2019年11月30日(土)に、博学連携シンポジウム「河内鑄物師の実像に迫る」を開催します。

中世に、河内国丹南郡(現在の堺市美原区や東区日置荘)を拠点として活躍した鉄・銅の鑄造工人集団「河内鑄物師」。彼らは、朝廷から供御人として特権を与えられ、特産物である河内鍋をはじめ、釜、鋏、鋤などの鑄鉄製品を生産販売し、さらには、各地に出向いて寺院の梵鐘鑄造(出吹き)を行っていたと言われていました。

本シンポジウムでは、これまでの鑄造工場の調査や製品についての研究に関する有識者の講演とディスカッションを行い、よく知られていない河内鑄物師の実像に迫ります。

普段なかなか知り得ない新しい「気づき」に出会う機会となっています。ぜひ皆さまに広くご周知いただきますようお願いいたします。

- 日 時: 2019年11月30日(土)10:00~16:30(受付 9:30より)
- 場 所: 大阪歴史博物館 4階 講堂(大阪府大阪市中央区大手前4丁目1-32)
- 対 象: どなたでも
- 定 員: 250名(事前申込要・申込多数の場合は抽選)
- プログラム: 10:00-10:05 開会の挨拶
10:05-12:00 [趣旨説明] 大阪市立大学大学院文学研究科教授 岸本 直文
[講演] 高知大学名誉教授 市村 高男
[講演] 大阪府教育庁文化財保護課 小浜 成
12:00-13:00 [休憩]
13:00-15:20 [講演] 大阪市文化財協会 小田木 富慈美
[講演] 堺市文化観光局文化財課 嶋谷 和彦
[講演] 鑄造遺跡研究会 五十川 伸矢
15:30-16:30 [ディスカッション/閉会の挨拶]

- 参加費: 無料
- 応募期間: 10月15日(火)~11月8日(金)
- 申込方法: 以下の方法でお申込みください。

〈Web申込み〉

大阪市立大学 Web サイト

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/view/367>

※『osaka-cu.ac.jp』のドメインからのメールを受信できるよう設定をお願いいたします。

〈往復ハガキ申込み〉

- ① 住所 ② 氏名(ふりがな) ③ 連絡先電話番号を記入し、返信面に返信先住所・宛名をご記入の上、下記に送付してください。

(ハガキ1枚につき、1名様のお申込みとなります。)

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学 地域連携センター

「河内鑄物師の実像に迫る」係

※定員を超えた場合は抽選により当選者を決定。抽選結果はメールまたは返信用ハガキに

2019年11月15日(金)までに通知します。

【本件に関するお問い合わせ】

大学運営部 社会連携課 担当:中村・松田

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

TEL: 06-6605-3504 E-mail: kouza-shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

